

【22_087/技術系メルマガ】『利確/損切り』+『"事前に" 決める』=『楽』 の方程式

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今日、ガッキーと一緒に 新講座のZOOM勉強会 に使うトレード事例をどれにするか話し合っていました。

改めて振り返ると結構良さげなサンプルが多くて、全部出したいくらいなんです

ほんとに全部やると皆さんを朝まで付き合わせてしまう勢いなので、頑張って厳選します(笑)

「
■ みんな、できるなら『楽に』トレードしたいですね？」

▼今日のモーニングライブ▼

<https://youtu.be/rCOMqTB5QqQ>

今朝のライブでは、テーマとして『利確と損切を決めるのは、最後“覚悟” だよ』という話をしていたのですが

今日のメルマガとの関連性がかなり強いので、どう結び付けて考えられるのかをお伝えしようと思います。

『覚悟』という言い方をしましたが、これは精神論でもなんでもなく

これは 確証のある努力の蓄積 によって、誰でも出来る事です。

必要な材料は

自分の勝負する場面をパターン化・定式化するための『過去検証による母数集め』

と

検証に基づいて仮組みしたルールに沿って行う『フォワードテスト』の結果が必要です。

フォワードテストに移行する段階で、エントリーの「手法」は固まっていると思いますが

必ず、その時に『利確・損切りする条件』を決め、エントリーの前段階でこの2点を決めることを徹底しましょう。

そして、それを必ず『決めた通り』に執行し、トータルの利益がプラスになることを確認する。

ここまでやり切れれば、トレードする度に

「どこで利確すればいいかな・・・まだ伸びそうだな・・・あ、もどってきちゃった」

「どこで損切りすればいいんだ・・・ひょっとしたら帰ってくるかも・・・ああああああ」

・・・なーんて葛藤を抱えながら、チャートの前に張り付く無駄な時間は消滅します。

かく言う僕は、もうポジションを取ったら

建値に移動するためのチラ見をするくらいで、もうほぼチャートを見ていません。

Twitter見た人はもうご存知の事と思いますが、今日もこのメールを作っている昼頃に

EURAUDでエントリーをされていて(詳しい解説は明日のメルマガでしますね)

もうチャートも見ずにこの文章を書いています。

正直、このポジションが利確されようと、損切り(建値撤退)になろうと

その結果自体は『どうでもいい』と思っています。

そこまで開き直れるのはなぜか？

それは、この一貫したトレードを10回、100回と繰り返すだけで

僕は最終的にプラスの利回りを得られるという強い自信(≒確信)を持っているからです。

だから、事前に決めた損切りに対しても『喰らう覚悟』が決まっているし

仮に喰らっても致命傷ではないので、また次に同じ一貫性のトレードをするだけです。

多くの人は、ここまで『型』との信頼関係を築く前に関係を解消して

また新しい「お相手」を探しに行ってしまう。

そこで、一生添い遂げるパートナーともいえる『型』を見つけられればそれに越したことはありませんが

正直、どんな『型』であっても一貫性さえあれば、パフォーマンスに大きな差は出ないというのが僕の考えなので

早く身を固めてしまう事をおススメします(笑)

その際に、僕らの考えをベースに頑張ってくれる人が増えてくれるなら、個人的に嬉しいし、やりがいを感じますので

是非前向きに取り組んで頂きたいと思います。